

# 『 森の資源を生かしながら、心地よく豊かな暮らしをつくるための地域の営み 』

～小規模分散型のバイオマス熱エネルギー利用とバイオマスの利用を通じた森林の保全・生態系サービスの視点から持続可能な地域づくりを考える～

NPO 法人農都会議では、持続可能なバイオマス利用を通じた地域創生などをテーマに、普及啓発や地域の取組支援などを行っています。

今回は、海外（オーストリア）や国内（東北、九州）における小規模分散型のバイオマス熱利用の事例、山側（材の供給側）における課題を整理し、新たに、森林の生態系サービス向上を視点に加えた勉強会を開催します！

停滞しているバイオマス熱利用の普及に向けた道筋、森と地域の営みがつながることで生まれる心地よく豊かな暮らしや地域の持続可能性について一緒に考えてみませんか？ どなたでも参加可能です！

9 / 1 (月)

18:00～

Zoom+会場投影  
要申し込み

日時

2025年9月1日（月）18:00～20:00

場所

ハイブリッド形式（Zoom+Zoom 投影東京会場あり）開催

定員

100名（申込先着順）

主催

NPO 法人農都会議 (<https://nouto-kaigi.org/>)

参加対象

木質バイオマス熱利用、地域における森林の管理、生態系サービス（ネイチャーポジティブ）などに関心のある企業、自治体、研究者、市民、団体、メディア等

申込方法

担当者への E-mail または [Peatix](https://peatix.com/) にてお申し込みください。

担当：平岡 <yff67026@nifty.com>

参加費

農都会議会員：1,000円 学生：1,000円 一般：3,000円

プログラム

18:00～18:05 開会挨拶

18:05～19:05 【第1部 話題提供講演】

講師：岩手大学連合農学研究科 教授 原科 幸爾 氏 博士（農学）

19:05～19:10 質問受付・休憩

19:10～19:55 【第2部 質疑応答・ディスカッション】

パネリスト：原科教授（岩手大学）、山本登（農都会議代表理事）、松浦晃（いばらき里山・バイオマス協議会事務局長）

19:55～20:00 閉会挨拶